

洛中洛外図屏風を読む

2009年 6月13日(土) 13:50~16:00

会場： 湘南国際村センター (葉山町)



洛中洛外図屏風(歴博甲本)に描かれた室町幕府 16世紀、国立歴史民俗博物館所蔵



講師：小島道裕

総合研究大学院大学教授
国立歴史民俗博物館教授

小島道裕先生プロフィール

文学博士(京都大学)。

主な研究分野：日本中・近世史

歴史展示における教育プログラム

展示から歴史をわかりやすく読み解く専門家です。

参加費 600円(高校生以下無料)

ソフトドリンク+お菓子つき

定員 35名(先着順)

お申し込み・お問い合わせ (詳細は裏面参照)

(財)かながわ国際交流財団 湘南国際村学術研究センター

e-mail: narita@kif.ac fax: 046-858-1210

京都の名所や風俗を描いた洛中洛外図屏風は、歴史資料としても大変重要です。特に、16世紀、室町時代の景観として描かれた初期の屏風には、政治的なメッセージが盛り込まれており、登場人物の分析から、大河ドラマのようなストーリーを読み取る事ができます。

当日は、数多く描かれた洛中洛外図屏風の中でも現存最古の「歴博甲本」の複製をご覧いただきながら、歴史の世界を探访していきます。

主催： かながわ国際交流財団 総合研究大学院大学

後援： 葉山町(申請中)